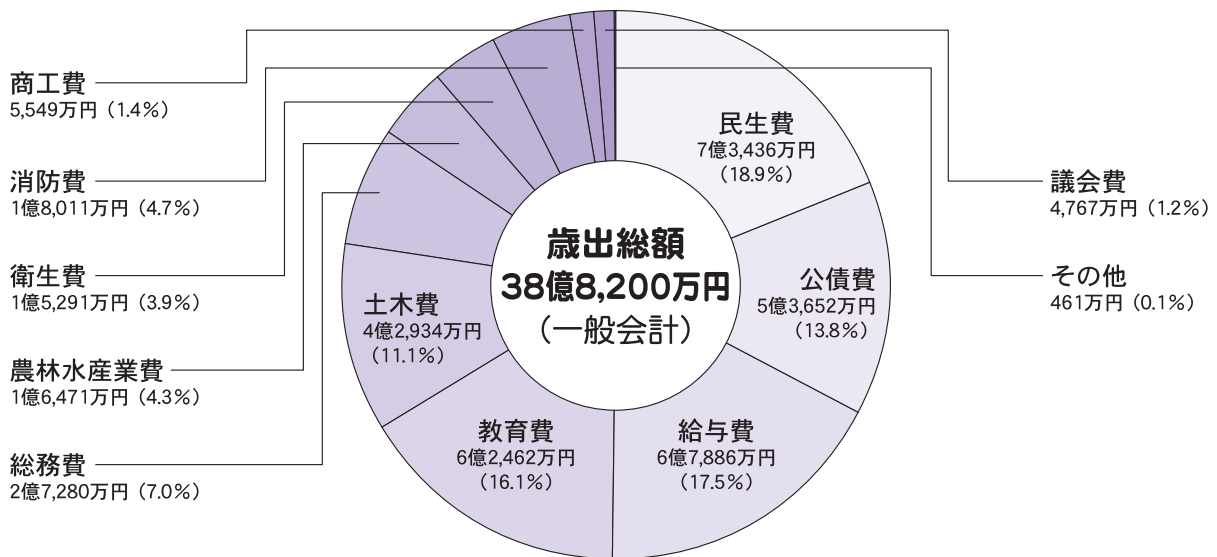


お金の使いみち

平成25年度会計別予算

会計名	平成25年度予算	平成24年度予算	前年度対比
一般会計	38億8,200万円	34億9,000万円	11.2%
国民健康保険特別会計	5億0,870万円	4億9,550万円	2.7%
後期高齢者医療特別会計	5,250万円	5,470万円	△4.0%
介護保険事業特別会計	3億1,510万円	3億0,810万円	2.3%
介護サービス事業特別会計	1,120万円	5,580万円	△79.9%
簡易水道特別会計	4億9,810万円	1億6,840万円	195.8%
下水道特別会計	2億5,240万円	2億6,200万円	△3.7%
計	55億2,000万円	48億3,450万円	14.2%



歳出のあらまし

管理経費等については、前年度における予算計上額をベースとし、事務事業全般にわたる洗い直しにより、経常経費の抑制に努めました。人件費については、給与の独自削減の継続により抑制に努めていますが、3年毎の退職手当組合精算納付金の増加により、前年度比4.9%増の7億3,610万円を計上しました。投資的経費については、ふるさと銀河線跡地活用策としての公営住宅建設や町道の整備事業、旧勝山小学校校舎の公民館への転用事業などから、前年度比136.9%増の6億3,418万円を計上しました。

公債費は、前年度比2.2%減の5億3,652万円を計上しました。平成20年度以降、公債費残高は減少傾向にありますが、今後、公共施設の耐震化事業をはじめ、大型事業の実施に伴う公債費の増加が予想されることから、プライマリーバランスの堅持を目標としながら、健全な財政運営に努めます。

プライマリーバランス

財政安定化の指標で、歳入総額から町債等の借入金を除いたものと、歳出総額から町債の元利償還金等過去の借入金返済に要する経費を差し引いたものとを比較した収支バランスをいう